

朝の礼拝

聖書 コヘレトの言葉 3 編 11 節（旧約聖書 1022 頁）

神はすべてを時に適って麗しく造り、永遠を人の心に与えた。だが、神の行った業を人は初めから終わりまで見極めることはできない。

時は賜物

皆さんは一年が 365 日、一日が 24 時間、一時間が 60 分、一分が 60 秒だと知っています。では一秒はどのように決められたのでしょうか。あるいは一メートルが 100 cm、一センチが 10 mmだと知っています。でも、そもそも一メートルはどのように決められたのでしょうか。算数や数学の授業で習いますか。

時間も距離も、その単位や数字の表記も、そして漢字の読み書きも同様ですが、それぞれに意味や基準、成り立ちがあります。ただこれは環境によって変化し、また時代と共に変わります。だから学校では教科書を基準にして成長に応じ必要なことを学んでいます。ただそれは一つの基準であり、絶対なものではありません。

例えばわかりやすいのは同じ先生から、同じ内容を学んでいるのに、その授業がとっても短く感じる人がいれば、早く終わらないかなと教室の時計を何度も見る人がいます。大体、楽しい時、嬉しい時はあっという間に時間が経ち、悲しい時や辛い時は時間が経つのが遅く、重く、時間が止まったようにさえ感じます。

だから時は誰にとっても等しく刻まれているのではなく、いつも人の心を揺さぶり騒がすのです。それに対して、今日の聖書では「神はすべてを時に適って麗しく造り、永遠を人の心に与えた」とありました。神様はあなたが嬉しい時も悲しい時も、その時にふさわしい意味を与え、主が共にいる喜びを与えると約束しています。

(しばらく黙祷しましょう)

慈しみ深い主よ、わたしたちは毎日の授業、宿題、試験や部活、習い事などに追われる時を過ごしています。でもあなたを知り、あなたに学び、あなたと共に考えるのは、今のわたしに与えられた恵みの時です。どうか私の願いではなく、今、あなたがわたしに与えている時を意識し、大切に過ごすことができるように導いてください。どうかいまだ愚かにも争いを続ける人々に悔い改めの心を与え、特に嘆き悲しむ人々の祈りを省み、共に支えとなり、ひと時でも早くあなたの平和に与らせてください。どうか今日一日もすべてをあなたに委ね、よき学びの時を過ごさせてください。主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン